

○九州地方の地震活動

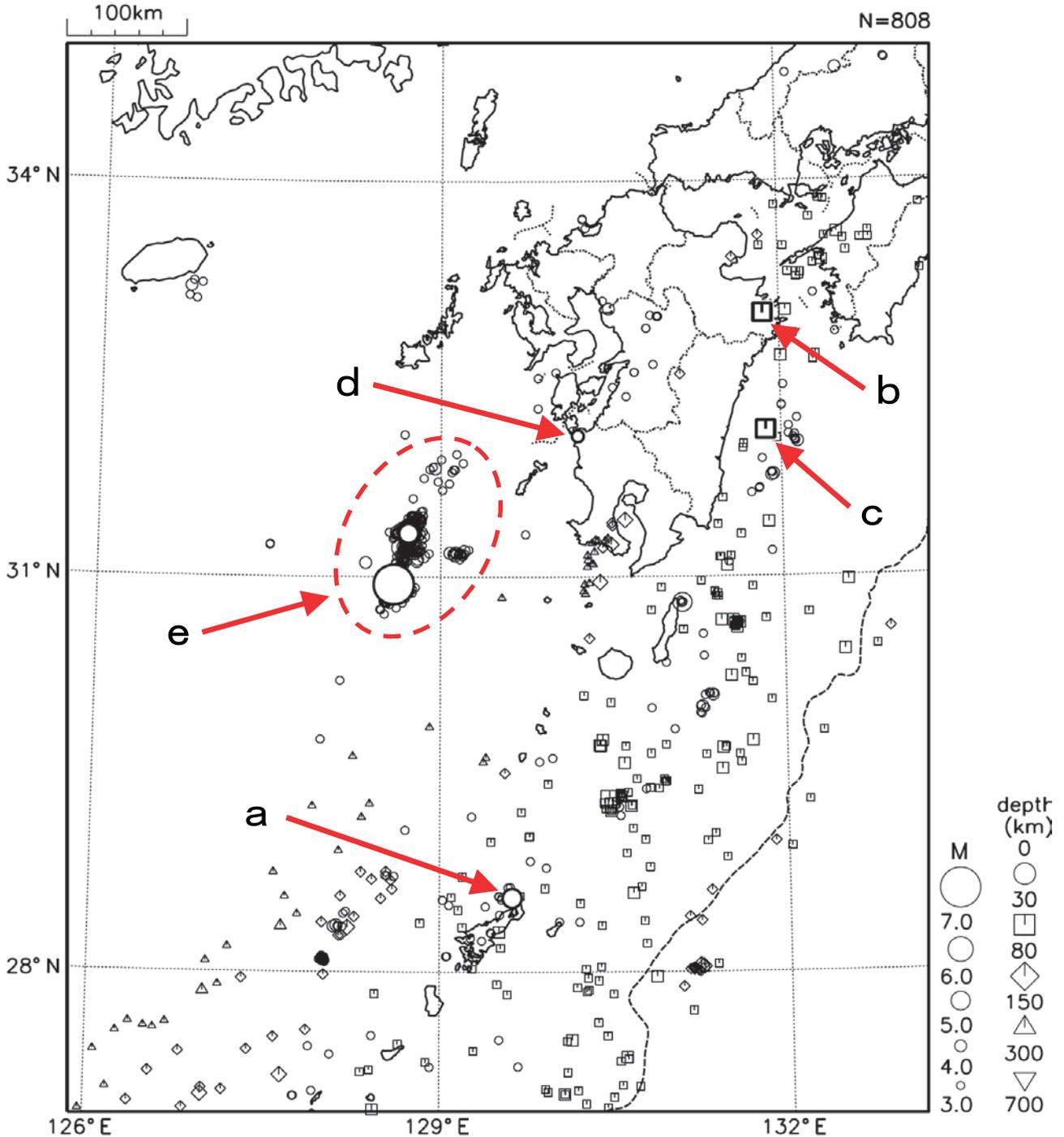


図9 九州地方の震央分布図（2015年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2015年に九州地方で震度4以上を観測した地震は5回（2014年は5回）であった。

2015年中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである（被害状況は総務省消防庁による）。

5月3日01時50分に鳥島近海でM5.9の地震が発生し、千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

5月22日22時28分に奄美大島近海の深さ21kmでM5.1の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島県奄美市（奄美大島）で震度5弱を観測したほか、トカラ列島から奄美群島にかけて震度4～1を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

7 月 13 日 02 時 52 分に大分県南部の深さ 58km で M5.7 の地震（図 9 中の b）が発生し、大分県佐伯市で震度 5 強、大分県豊後大野市、熊本県の阿蘇市、産山村、愛媛県西予市で震度 5 弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度 4～1 を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

この地震により負傷者 3 人、住家一部破損 3 棟などの被害が生じた。

8 月 26 日 07 時 51 分に日向灘の深さ 34km で M5.2 の地震（図 9 中の c）が発生し、宮崎県で震度 4 を観測したほか、九州地方から中国・四国地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

9 月 17 日 07 時 54 分（日本時間）にチリ中部沿岸で Mw8.3 の地震が発生し、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

九州地方でも、宮崎県の宮崎港^{※1}で 25cm、鹿児島県の奄美市小湊で 25cm などの津波を観測した。

※1 所属：国土交通省港湾局

10 月 3 日 04 時 09 分に鹿児島県薩摩地方の深さ 9 km で M4.1 の地震（図 9 中の d）が発生し、鹿児島県阿久根市で震度 4 を観測したほか、鹿児島県、熊本県、福岡県および長崎県で震度 3～1 を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

11 月 14 日 05 時 51 分に薩摩半島西方沖（図 9 中の領域 e）で M7.1 の地震が発生し、佐賀県と鹿児島県で震度 4 を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

この地震により、鹿児島県の中之島^{※2}で 30cm の津波を観測した。

この地震発生以降、15 日 04 時 20 分に M5.9 の地震（最大震度 3）が発生するなど、地震活動が活発になった。

※2 所属：海上保安庁